

京都の寿司文化の普及を目指し、 中央卸売市場内に回転寿司店をオープン

京都府寿司生活衛生同業組合

理事長 宇治田 脩孟さん



宇治田 脩孟さん

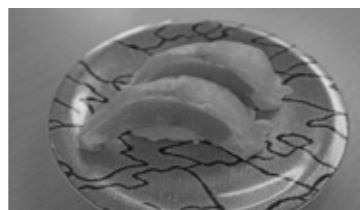
中央卸売市場内に回転寿司店を開業

日本各地から鮮魚、塩干、青果が集積する京都市中央卸売市場は、日本で最初に開設された中央卸売市場として、100年近くにわたって京都の人々の暮らしと豊かな食文化を支えてきました。ここの第一市場内に平成25（2013）年8月、回転寿司店「京・朱雀すし市場」がオープンしました。店舗は、回転寿司を楽しめる1階に加え、2階には80席を設け、団体客を招き入れられるスペースも確保。近くには大型バスを停められる駐車場もある好立地です。

ユニークなのは、京都府下の寿司店が加盟する京都府寿司生活衛生同業組合が店舗の運営を手がけているという点です。自らも寿司店を営む職人たちが技と知恵を出し合い、他にはない回転寿司店を完成させました。

新鮮なネタと職人の技が強み

「京・朱雀すし市場」の強みは、第一にネタの鮮度です。各漁港で水揚げされた多種多様な魚介類が集積する中央卸売市場と直結し、毎朝どこよりも新鮮な食材が仕入れられます。加えて、寿司職人が一貫ずつ握るところも、機械による自動握りが主流の大手回転寿司チェーンにはない魅力です。とりわけ同組合には、古くから食文化が育まれてきた京都らしく、老舗寿司店が数多く加盟していま



毎朝京都市中央卸売市場から届く新鮮なネタを使用



寿司職人が一貫ずつ丁寧に握る

観光資源の活用

す。店舗では、魚の鮮度や特徴に合わせた切り方や絶妙のシャリの握り具合など、各寿司店で長年培われてきた「技」を受け継いだ職人が、腕を振るいます。引き継がれたのは、技ではありません。「見た目の美しさ」や「お客様との対話」を通じて食事を楽しむ演出など、京都の老舗店が大切にしてきた「もてなしの心」も存分に見て取ることができます。

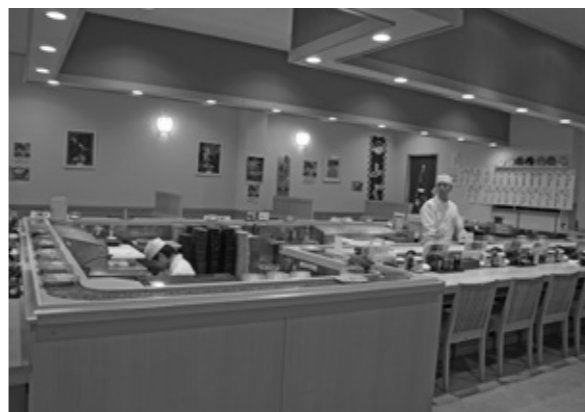
「この店を通じて多くの方々に京都の寿司文化を伝えたい」と語るのは、京都府寿司生活衛生同業組合の理事長である宇治田 脩孟さん。そのため店では、にぎり寿司だけでなく、京都の伝統的な方法で作られる鯖寿司や箱寿司、巻寿司、ちらし寿司なども提供しています。

賑わいを取り戻したいとの思いが出発点

「京都市中央卸売市場のある七条・梅小路地域に多くの観光客を呼び込み、活性化につなげたいという京都市や中央卸売市場、そして私たちの思いが一つになって、この計画はスタートしました」と経緯を語る宇治田さん。

平成24（2012）年3月に京都水族館が開業したことに加えて、平成28（2016）年には京都鉄道博物館の開業も予定されている七条・梅小路地域は今、観光エリアとして一躍注目を集めるようになってきました。こうした賑わいを京都市中央卸売市場にももたらすきっかけとして、市場内に寿司店を開店させるアイデアが浮上したのです。

この計画は、同組合にとっても起死回生のチャンスだったと、宇治田さんは言います。昭和37（1962）年に設立された京都府寿司生活衛生同業組合は、昭和5（1930）年に誕生した京都寿司商組合を原点とする歴史ある組合です。しかし近年、大型の回転寿司チェーン店の増加に加え、催事に寿司を取るといったかつて生活に根づいていた習慣が薄れたことで、寿司店離れが深刻化。20年前には400店を数えた組合の加盟店も、いまや139



広々とした回転寿司店舗内1階

店にまで減少しています。「こうした現状を打開し、魅力ある寿司店を取り戻す活力にしたい。そんな思いから、回転寿司店の開業を決意しました」。資金をどう調達するか、人材をどう確保するかなど、山積する課題を加盟店が団結して一つひとつ克服し、開店の日を迎えたのです。

寿司を通じて文化を後世に伝えたい

開店当初から「京・朱雀すし市場」は評判を呼び、昼時には、行列ができるほどの盛況ぶりを見せています。

また店舗の運営は、組合にとっても大きなメリットをもたらしています。一つには、店舗が若い人材を育てる場として機能している点です。店舗の運営を通じて、組合に加盟する老舗寿司店の高度な技と京都の寿司文化が若い人材に受け継がれています。もう一つには、顧客のニーズを知るマーケティング機会を確保できたこと。宇治田さんは言います。「京都を訪れる観光客や、さまざまな世代のお客様がどんな食材やどのような食べ方を好むのか、店舗でアンケートを実施。収集した情報を組合の間で共有し、各自営店での営業に生かしています」。

宇治田さんが思い描くのは、寿司を通じて日本の食や、礼儀・作法も含めた文化を後世に伝える一助となること。「四季折々の食べ物や、おせち料理などの食文化、食べ方の作法や礼儀、和食を通じて学べることはたくさんあります。それを若い世代に伝えていくために寿司が役に立てれば、これほど嬉しいことはありません」。



京都市中央卸売市場第一市場の一角にある

事業概要

京都府寿司生活衛生同業組合

<http://www.kyoto-sushi.com/>

代表：理事長 京・朱雀すし市場責任者 宇治田脩孟
相談役 京・朱雀すし市場館長 北倉 弘之

業種：京都府内寿司店が加入する生活衛生同業組合

設立：昭和37（1962）年11月

住所：〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地内
水産事務所棟3階

TEL：075-321-5448 FAX：075-321-5400